**前橋　汀子** （ヴァイオリン）

Teiko MAEHASHI,　Violin

　2022年に演奏活動60周年を迎えた前橋汀子は、日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味あふれる演奏で、多くの聴衆を魅了し続けている。これまでにベルリン・フィルを始めとする世界一流の多くのアーティストとの共演を重ねてきた。近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開。一方、バッハ「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ＆パルティ―タ」全曲演奏会や、2014年からは弦楽四重奏の演奏会にも取り組む。最新CDの秋山和慶指揮、オーケストラ・アンサンブル金沢との『ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲ニ長調、ロマンス第2番ヘ長調』が2022年6月に発売。著書「私のヴァイオリン 前橋汀子回想録」が早川書房より、最新刊「ヴァイオリニストの第五楽章」が日本経済新聞出版より出版されている。

2004年日本芸術院賞。2011年春に紫綬褒章、2017年春に旭日小綬章を受章。

使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・グァルネリウス。